

事業方法書記載事項一部変更について

I. 事業方法書の変更理由

1. 正味保有保険金額の最高限度を定める第 4 条につき、①国際 P&I グループ (IG) のプール協定の下で、同協定加盟クラブが加入船舶一船一事故あたりにつき負担すべき正味保有保険金額が 2018 保険年度より引き上げられたため、また②制裁措置により IG 再保険からの回収に不足が生じた場合、クラブが組合員のために提供した保障契約 (CLC 証書等) の下で生じるクレームについては、当該不足分を各クラブが再度プール分担することになり、これによりクラブ保有額が増額する可能性もあるため、これらに対応できるよう所要の改定を行うものであります。
2. 保険契約締結の媒介にかかる手数料の支払いに関して定める第 8 条につき、海外で標準的な保険仲立人手数料の精算方法 (契約者が保険仲立人に保険料を送金し、保険仲立人が保険仲立人手数料を差し引いたネット保険料を保険会社に支払う) に対応できるよう所要の改定を行うものであります。
3. 第 5 条、第 6 条、第 7 条、第 11 条、第 14 条、第 11 章及び第 18 条の条文中の「保険契約規定」を「保険契約規程」に表記を訂正するものであります。

II. 新旧対照表

(下線は変更部分)

| 旧 | 新 |
|--|--|
| 第 4 条 (保険金額の制限) 組合が正味保有する保険金額の最高限度は、一契約一事故につき <u>20</u> 億円とする。 | 第 4 条 (保険金額の制限) 組合が正味保有する保険金額の最高限度は、一契約一事故につき <u>25</u> 億円とする。 |
| 第 5 条 (保険期間の制限) 1 (略) 2 保険契約は、次の場合を除き、順次翌保険期間に継続するものとする。 (1) (略) (2) 組合員が保険契約 <u>規定</u> の規定により保険契約を解約したとき。 (3) 組合が保険契約 <u>規定</u> の規定により保険契約を解除したとき。 (4)～(5) (略) | 第 5 条 (保険期間の制限) 1 (略) 2 保険契約は、次の場合を除き、順次翌保険期間に継続するものとする。 (1) (略) (2) 組合員が保険契約 <u>規程</u> の規定により保険契約を解約したとき。 (3) 組合が保険契約 <u>規程</u> の規定により保険契約を解除したとき。 (4)～(5) (略) |
| 第 6 条 (保険契約規定) 組合は、組合員又は出資者等との保険契約の内容を定めるものとして、保険契約 <u>規定</u> を設ける。本第 3 章 (保険金額及び保険期間の制限) 乃至第 8 章 (保険契約の特約に関する事項) の規定は、出資者等に準用することができる。 | 第 6 条 (保険契約規程) 組合は、組合員又は出資者等との保険契約の内容を定めるものとして、保険契約 <u>規程</u> を設ける。本第 3 章 (保険金額及び保険期間の制限) 乃至第 8 章 (保険契約の特約に関する事項) の規定は、出資者等に準用することができる。 |

| | |
|---|---|
| <p>第7条（保険契約締結の手続）</p> <p>1 組合員との保険契約については、定款及び保険契約規定に規定するところに従い、これを締結するものとする。</p> <p>2～6 （略）</p> | <p>第7条（保険契約締結の手続）</p> <p>1 組合員との保険契約については、定款及び保険契約規程に規定するところに従い、これを締結するものとする。</p> <p>2～6 （略）</p> |
| <p>第8条（保険契約締結の媒介にかかる手数料の支払い）</p> <p>1 （略）</p> <p>2 組合が支払う手数料の額及び支払方法は次によることとする。</p> <p>(1) （略）</p> <p>(2) 組合は、保険仲立人等が媒介した保険契約に係る保険料の全額を収受し、手数料は別途支払う。</p> | <p>第8条（保険契約締結の媒介にかかる手数料の支払い）</p> <p>1 （略）</p> <p>2 組合が支払う手数料の額及び支払方法は次によることとする。</p> <p>(1) （略）</p> <p>(2) 組合は、保険仲立人等が媒介した保険契約に係る保険料の全額を収受し、手数料は別途支払う。<u>ただし、組合と当該保険仲立人等があらかじめ別途取り決めた場合は、この限りではない。</u></p> |
| <p>第11条（保険料の払戻）</p> <p>組合は、次に掲げる場合には、その期間に対応する保険料のうち保険契約規定に規定する額を払い戻す。</p> <p>(1)～(2) （略）</p> | <p>第11条（保険料の払戻）</p> <p>組合は、次に掲げる場合には、その期間に対応する保険料のうち保険契約規程に規定する額を払い戻す。</p> <p>(1)～(2) （略）</p> |
| <p>第14条（保険契約の特約）</p> <p>1 組合は、組合員から申込みがあったときは、定款第44条第1項の規定に基づき、保険契約規定第2章に規定するてん補の範囲を拡張又は制限した特約を設けることができる。ただし、必要ある場合には、保険料の調整をすることができる。</p> <p>2 組合は、定款第44条第2項の規定に基づき、保険契約規定及び前項の特約と異なる特殊な条件による保険契約を締結することができる。</p> | <p>第14条（保険契約の特約）</p> <p>1 組合は、組合員から申込みがあったときは、定款第44条第1項の規定に基づき、保険契約規程第2章に規定するてん補の範囲を拡張又は制限した特約を設けることができる。ただし、必要ある場合には、保険料の調整をすることができる。</p> <p>2 組合は、定款第44条第2項の規定に基づき、保険契約規程及び前項の特約と異なる特殊な条件による保険契約を締結することができる。</p> |
| <p>第11章 保険契約規定・特約の届出に関する事項</p> <p>第18条（保険契約規定・特約の届出）</p> <p>1 組合は、保険契約規定の内容を変更する場合又は定款第44条第2項により特殊な条件による保険契約を締結する場合は、事前に金融庁長官に届け出ることとする。</p> <p>2 （略）</p> | <p>第11章 保険契約規定・特約の届出に関する事項</p> <p>第18条（保険契約規程・特約の届出）</p> <p>1 組合は、保険契約規程の内容を変更する場合又は定款第44条第2項により特殊な条件による保険契約を締結する場合は、事前に金融庁長官に届け出ることとする。</p> <p>2 （略）</p> |